

高知県の食と農の未来を考える集い



自民党政治の農協「改革」を斬る

「高知県農民連」と「食料と健康・地域を守る高知県連絡会」が主催した上記集いに参加。講師の岡山大学教授の小松泰信さんは、日本共産党綱領に書かれてある農業の位置づけに共感を示し“隠れ共産党宣言”を執筆した農業の専門家。

自民党政治の農協「改革」は、グローバル企業など「浮遊」している領域に住む者たちの財を築くためのものであり、日本の農業が歴史的に築き推進してきた地域資源保全管理や人間関係、伝統文化や信仰・神事、防災等の多面的機能＝「着土」を破壊してしまうものと指摘。



家族経営者の所得増大をこそ

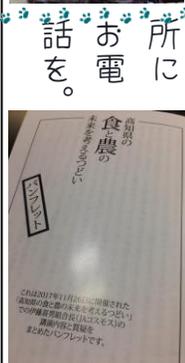
種子法廃止でモンサントなどが“濡れ手で粟”と儲かる「農業所得の増大」ではなく家族経営を軸にした「農業者の所得増大」が真の改革であり、価格保障と所得補償の充実で農家の安定化をと話されました。

無料 法律・生活相談

- 7月11日(水)午後6時～8時
 - 場所：愛宕商店街 吉良事務所
 - 相談者：皿田幸憲弁護士(よつば法律事務所)
- お問合せ：088-855-9439 お気軽にご相談を



オンラインにゃんでも通信



お電話に
ご要望は上記事務

●農業パンフ販売中 百円
JACコスモスの伊藤喜男組合長の歯に衣着せぬ安倍政権の農協「改革」批判！

衆議員四国比例代表候補の白川ようこさんと高知市中心部を街頭宣伝。刑法で禁止されている博打を勧めるカジノ法や過労死と残業代ゼロを押し付ける働き方改革法案の強行のための国会会期延長は許されないと訴え、沿道の皆さんから握手や応援を頂きました。



●国会会期延長で
カジノ等悪法強行許すな